



# F-REIの最近の動き

---

福島国際研究教育機構

F-REIのWebサイトに掲載されている「F-REIの最近の動き」から  
7月分のみ抜粋しております。

詳細はF-REIのWebサイトをご覧ください。

(<http://www.f-rei.go.jp/>)

# 令和5年7月4日（火） 第5回F-REIトップセミナーの開催（会津高校）

7月4日、第5回のトップセミナーを会津高校で開催しました。

講師は監事の中西友子が務め、演題は「植物の謎：私の歩んできた道」とし、2年生約240名を対象に行いました。

中西監事からは自身の経歴や研究成果が紹介され、受講した生徒が進路などを考えるきっかけとなっていました。講演後に質問をする生徒もいて、講演内容への関心の高さがうかがえました。



# 令和5年7月5日（水） 市町村座談会の開催（南相馬市）

7月5日、第2回目となる市町村座談会を南相馬市で実施いたしました。

座談会に先立ち、市内の農業法人、ワクチンを製造する企業、ロボット関連企業を訪問し、視察及び意見交換を行ったほか、座談会では、地方創生に向けて事業構想を学ぶ南相馬市プロジェクト研究員の方から多くのご意見をいただきました。



# 令和5年度の研究公募を開始（農林水産業分野）

福島国際研究教育機構においては、関係研究機関の技術・知見を融合し、農林漁業者や民間企業等の参画の下で未利用地等を活用した様々な実証研究等に取り組み、労働力不足や高度な資源循環の実現といった我が国や世界に共通する課題の解決に向け、スマート農業やカーボンニュートラル等を通じた地域循環型経済農業を核とした農業復興を目指します。

## ● 令和5年度「福島国際研究教育機構における農林水産研究の推進」委託事業

＜公募期間＞ 令和5年7月7日（金）～8月7日（月）

＜募集する事業テーマ＞

- （1）土地利用型農業における超省力生産技術の技術開発・実証
- （2）輸出対応型果樹生産技術の開発・実証
- （3）先端技術を活用した鳥獣被害対策システムの構築・実証
- （4）施設園芸におけるエネルギー循環利用技術体系の構築と実証
- （5）化学肥料・化学農薬に頼らない耕畜連携に資する技術の開発・実証
- （6）未利用農林水産業資源を活用した新素材の開発
- （7）福島浜通り地域等の農林水産業復興の将来方向性に関する研究
- （8）福島浜通り地域等の農林水産業復興に資する研究事業（提案公募型募集）



# 令和5年7月13日（木） 第6回F-REIトップセミナーの開催（小高産業技術高校）

7月13日、第6回のトップセミナーを小高産業技術高校で開催しました。

講師は監事の森下信が務め、演題は「福島国際研究教育機構 目指すロボット研究」として、2年生約100名を対象に行いました。

森下監事からは、「残念ながら我が国のロボット研究は世界最先端からは周回遅れにあり、F-REIではそれを挽回するために最先端ロボット研究を進めたいと考えている。将来的に、皆さんに研究を進める手伝いをしていただきたい。」との熱いメッセージを送っていました。



# 令和5年7月14日（金） 分野長・副分野長の決定

7月14日、各分野における研究開発を戦略的に推進していくため、各分野において専門的知見を有する外部の研究者9名を分野長、副分野長に就任いただくことといたしました。

分野長は、担当する分野における研究課題を具体化し、研究の進め方等に係る調整・管理を行い、また、将来のF-REIの研究グループの確保に向けた調整など、研究に関する総括的な業務を行います。副分野長は分野長を補佐し、また、分野長とは異なる専門的知見に基づく研究課題の調整等を行います。

ロボット	 【分野長】野波 健蔵（のなみ けんぞう） 一般社団法人日本ドローンコンソーシアム 会長
	 【副分野長】松野 文俊（まつの ふみとし） 大阪工業大学工学部電子情報システム工学科 特任教授
農林水産業	 【分野長】佐々木 昭博（ささき あきひろ） 東京農業大学総合研究所 参与（客員教授）、 元農業・食品産業技術総合研究機構 副理事長
	 【副分野長】荒尾 知人（あらお ともひと） 元農業・食品産業技術総合研究機構 中央農業研究センター 所長
エネルギー	 【分野長】矢部 彰（やべ あきら） 新エネルギー・産業技術総合開発機構 技術戦略研究センター フェロー
	 【副分野長】秋田 調（あきた しらべ） 一般財団法人電力中央研究所 名誉特別顧問
	 【副分野長】錦谷 禎範（にしきたに よしのり） 早稲田大学ナノライフ創新研究機構 ナノテクノロジー研究所 招聘研究員
放射線科学 ・創薬医療	 【分野長】片岡 一則（かたおか かずのり） 公益財団法人川崎市産業振興財団 ナノ医療イノベーションセンター長
	 【副分野長】山下 俊一（やました しゅんいち） 福島県立医科大学副学長、元量子科学技術研究開発 機構高度被ばく医療センター長

# 令和5年7月27日（木） 市町村座談会の開催（葛尾村）

7月27日、第3回目となる市町村座談会を葛尾村で実施いたしました。

座談会に先立ち、村内の酪農家、農業法人、エビの陸上養殖を行う企業を訪問し視察及び意見交換を行ったほか、座談会では、地域で活躍されている方々や企業等の経営者のほか、大学の先生にもご参加いただき、多くのご意見をいただきました。



# 令和5年度の研究公募を開始（エネルギー分野）

福島国際研究教育機構においては、エネルギー分野の研究開発として、ネガティブエミッションのコア技術の研究開発・実証、バイオ統合型グリーンケミカル技術の研究開発、水素エネルギーネットワークの構築等の取組を進めることとしています。

## ● 令和5年度「ネガティブエミッションのコア技術の研究開発・実証」委託事業

＜公募期間＞ 令和5年7月28（金）～9月14（木）

＜募集する事業テーマ＞

- （1）植物のCO<sub>2</sub>固定及びネガティブエミッションへの利用に関する研究開発と実証
- （2）藻類のCO<sub>2</sub>固定及びネガティブエミッションへの利用に関する研究開発と実証

## ● 令和5年度「バイオ統合型グリーンケミカル技術の研究開発」委託事業

＜公募期間＞ 令和5年7月28（金）～9月14（木）

＜募集する事業テーマ＞

- （1）バイオプロセスとグリーンケミカルプロセスを統合したグリーン化学品製造システムの構築
- （2）バイオプロセスの構築
- （3）グリーンケミカルプロセスの構築

※このほか、近日中に「水素エネルギーネットワークの構築」の公募を予定



# 世界に冠たる 「創造的復興の中核拠点」へ